

Molhos Maruti: para cada receita, um molho especial. MARUTI www.maruti.com.br

談話会首脳米朝なら放棄核



トランプ米大統領、北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長

【北京、東京共同】トランプ米政権が北朝鮮の核・ミサイル開発放棄を条件に、金正恩朝鮮労働党委員長の訪米を招請し首脳会談に応じる用意があると中国に伝えていたことが8日、分かった。これに加え、体制転換や米軍による進軍などを行わない「四つのノー」も保証するとしている。複数の外交関係者が明らかにした。中国は水面下で北朝鮮に伝達したもようだ。

トランプ政権、訪問要請も 体制保証、中国通じ伝達

朝鮮半島情勢の緊張緩和を促す狙い。空を迫るトランプ政権の交渉度軟化を促す狙い。空を迫るトランプ政権の交渉度軟化を促す狙い。空を迫るトランプ政権の交渉度軟化を促す狙い。

無人ファーストフードが人気 米西海岸、ITで効率化 (ニューヨーク共同) 米ニューヨークなどで料理の注文から受け取りまでを無人化したファーストフード店が人気を集めている。IT企業が集まる米西海岸の都市にも相次いで出店している。

首相、改憲は9条優先 集団的自衛権の制約不変 (ニューヨーク共同) 安倍首相は9日の参院予算委員会で、憲法改正論議を巡る憲法9条に自衛隊を明記する改憲案の検討を優先させる意向を表明した。

タクシー相乗り実証実験へ スマホ活用、今冬にも (共同) 国土交通省は、スマートフォンの配車アプリを使って1台のタクシーに他人同士が相乗りするサービスの実証実験を今年冬にも行う。複数の乗客による「割り勘」で料金が安くなるほか、2020年の東京五輪、パラリンピックなどイベント時の車両不足の解消策として期待される。

【共同】安倍晋三首相は9日の参院予算委員会で、憲法改正論議を巡る憲法9条に自衛隊を明記する改憲案の検討を優先させる意向を表明した。

【共同】新潟大と新潟県、県酒造組合は9日、日本酒の歴史や文化、醸造技術などを幅広く学ぶ「日本酒学」の創設に向けて連携協定を締結した。

【共同】親が育てられない赤ちゃんを匿名で預け入れる国内唯一の施設「赤ちゃんポスト」は10日、運用開始から10年となる。構想段階から賛否を巡る論争が続く中、2015年度までの9年間に125人の命が託された。

革新系文氏がリード 韓国大統領選、開票進む (ソウル共同) 栗倉義勝、朴槿恵前大統領(取崩罪などで起訴)の罷免に伴う韓国大統領選は9日、即日開票された。KBSテレビなどは出口調査の結果として、革新系最大野党「共に民主党」の文在寅候補(64歳)が2位の保守系旧与党「自由韓国党」の洪準杓候補(62歳)に18ポイント差をつけ、リードしている。

【共同】文氏は「今日が新しい韓国の門を開く日になることを期待する」と述べ、当選に自信を示した。中央選挙管理委員会によると、開票率が1%で文氏の得票率が36.11%、洪氏は31.02%。9日深夜から10日未明にも大勢が判明。開票終了後の10日午前にも選挙が行われる。

【共同】安倍晋三首相は9日の参院予算委員会で、憲法改正論議を巡る憲法9条に自衛隊を明記する改憲案の検討を優先させる意向を表明した。

【共同】新潟大と新潟県、県酒造組合は9日、日本酒の歴史や文化、醸造技術などを幅広く学ぶ「日本酒学」の創設に向けて連携協定を締結した。

【共同】親が育てられない赤ちゃんを匿名で預け入れる国内唯一の施設「赤ちゃんポスト」は10日、運用開始から10年となる。

南米神宮 運命を救うための神託。10日、神託に代る命を救うための神託。10日、神託に代る命を救うための神託。

Bali Visite e conheça os ensinamentos culturais dessa ilha. JAPÃO TRADICIONAL 2017 "Pacote de 17 dias" VIA DUBAI



# メンデス判事の中立性に疑念 エイケは判事の妻の顧客

## 判断はカルメン長官の手に

ロドリゴ・ジャノー連邦検察庁長官は8日、ジウマル・メンデス連邦最高裁(Supremo Tribunal Federal)判事を、エイケ・パチスタ被告関連の司法手続から外すことと、同判事が4月28日に認めた、ラヴァ・ジャット作戦で逮捕されていたエイケ被告に対する人身保護令適用を無効化することを求めた。9日付付託文書が報じた。

## 判断はカルメン長官の手に

ジャノー長官は、今回の要請の理由として、メンデス判事の妻、ギョマル・メンデス氏が、エイケ被告の弁護を行っていたこと、同判事と共同経営者であることを挙げている。



ロドリゴ・ジャノー長官 (Marcelo Camargo / Agência Brasil)

ジャノー長官は、メンデス判事の妻、ギョマル・メンデス氏が、エイケ被告の弁護を行っていたこと、同判事と共同経営者であることを挙げている。

ジャノー長官は「エイケ被告の拘留には根拠があるのに、人身保護令を認めるとは、公正さを欠いている」と語った。

メンデス判事がエイケ被告への人身保護令適用を認めるとは、公正さを欠いていると語った。

## 発生件数が昨年より89%減

保健省の8日の発表によると、今年に入ってから発生したデング熱の発生件数は、昨年より89%減った。保健省は「予防が効果的」と保健局

## 銀18年インフレは上昇と予測

中銀は8日、定期経済調査レポートで、今年末のインフレ率は4.03%に上昇すると予測した。これは、昨年12月のインフレ率4.01%よりわずかに高くなる。中銀は、今年末のインフレ率は4.03%に上昇すると予測した。

## 民間企業は低インフレ予想

中銀は8日、定期経済調査レポートで、今年末のインフレ率は4.03%に上昇すると予測した。これは、昨年12月のインフレ率4.01%よりわずかに高くなる。民間企業は低インフレを予想している。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

【既報関連】聖州グアラジャットの三層住宅がラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## 別件の審理も既に始まる

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。



「全ての民とルーラのための正しいブラジル」キャンペーンでのルーラ元大統領 (Filipe Araújo, 10/11/2016)

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

## ラヴァ・ジャット 三層住宅巡る疑惑裁判で

ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。ラヴァ・ジャットは、この三層住宅をめぐって、ラヴァ・ジャット作戦(LJ)絡みの賄賂と疑われる。

日本生活会話ガイド

o Jeitinho no Japão para os brasileiros

o Jeitinho no Japão para os brasileiros



# 17年1Qをポジティブに評価

## 2、3月の業績が上向く

### 投資も1億5千万レを確保

2017年1月の販売は低調だった美容品販売大手のボチカリオ・グループだが、2月と3月は業績が上向いた。同グループの社主でもあるアルツール・グリーンバウム会長によると、「ここへきて四半期がようやく前年同期を上回ったが、年明けは極めて厳しい対応を迫られた」と言う。

### 多様化推進で成長を達成

2016年に同グループは、物理店の売上と美容品やケア製品の販売拡大の余地が生じた。17年はインフレのような余地は依然として落ち着いたことや給与調整幅がやや拡大したことで、美容品やケア製品の販売拡大の余地が生じていると受け止める。このように余地は依然として落ち着いたことや給与調整幅がやや拡大したことで、美容品やケア製品の販売拡大の余地が生じていると受け止める。



アルツール・グリーンバウム会長

## ビジネス

2016年に同グループは、物理店の売上と美容品やケア製品の販売拡大の余地が生じた。17年はインフレのような余地は依然として落ち着いたことや給与調整幅がやや拡大したことで、美容品やケア製品の販売拡大の余地が生じていると受け止める。

その結果、ユニリーバとナトウラに次ぐ業界第3位に成長した。同社親会社となる持ち株会社のカラモ・デイス・トリブイドーラ・デ・ブ

今後のM&Aは慎重に判断  
CSAの買収は3Qに完了

リオ・デ・ジャネイロのアトランチック製鉄会社(CSA)を買収したイタリリアアルゼンチン系のテルニウムは、今後の新たな合併と買収(M&A)を進めるとの見方を示した。同社のパブロ・バリジ財務担当取締役がコメントした。CSAの買収は、2017年第3四半期(7-9月)に完了する見込み。現時点で保有しているこれらの資産についても事業全体の枠内で位置づけする必要があり、同取締役はコメント。「直近のメキシコへの(亜鉛メッキライ)への投資と、このCSAの買収は、メキシコ及びアルゼンチンの市場の動向のさらなる上を行くものであり、(ビジネス)の機会をキヤッチアップするために

年明けから倉庫需要が拡大  
15億レのBTS提案企業も

2017年の年明けから、倉庫市場が回復の兆候を示している。需要家からの問い合わせの増加や、オーダーメイド(BTS・Build to suit)型の対応をうたう競合会社への対応をうたう競合会社への設立、既存の事業エリア内での賃貸契約などだ。ただし課題は、とりわけ一部の地域では供給が過剰になっており、賃貸契約などで値下げ圧力が依然として強いこと。こうした中、倉庫の運用再開を求める声が大きかった。同社は、思うような利益が計上できずにいたことで鮮魚コーナーを撤廃した経緯がある。更に親会社のカジノが欧州で導入しているカートシステムの導入を進めるために、100万レアルを投資す

4月にも新たなレイオフ  
年内の操業再開は困難か

2015年に鉾津ダム決壊事故をきっかけとして、鉾津の操業を停止している資源会社のサマルコが、労働者に対して1800人の従業員の一部を対象に新たなレイオフ実施を提案した。同社は、2017年末までに操業を再開できると予想していたが、時間の経過とともに想定した期限内での操業再開は難しくなっており、新たなレイオフの実施でコストの削減を図る。具体的には、労働者に言及しないものの、労働者による、およそ1千人を対象に通告を出した模様だ。この間、対象者は職業訓練手当などを支給する。同社は想定する期限内にすべてのレイオフを完了できると見られていたが、鉾津に近いサマルコ・パララ市が同社の事業再開計画に強硬に反対しており、計画の見直しを求めている。同社は同市内の河川から取水しており、仮に事業再開で水質が汚染された場合には補償対策を講ずるとしているが、協議は平行線をたどっており、周辺地域の総意が必要とされる事業の再開の足かせになっている。(4月27日掲載)

## GPAが販売網の再構成へ

### サービス改善し成長を加速化

ハイパーマーケット網の再構成を進めてきたボーン・デ・アスカール・グループ(GPA: Grupo Pao de Açúcar)が、ボーン・デ・アスカール及びエストラ(Extra)を対

これを明確にする再編を進めるとい。既存店売上率で見たハイパーマーケットの売上率は、13月期に前年同期比21%増えた。これは、店舗数増えたことに加え、店舗内での売上も増えたことによる。エストラに限定するのではなく、ボーン・デ・アスカールについても、別部門の社員を対象に訓練を実施する。また、エストラの場合には顧客から鮮魚コーナー

行によると、エストラ及びボーン・デ・アスカールの既存店売上率は、13月期に前年同期比21%増えた。これは、店舗数増えたことに加え、店舗内での売上も増えたことによる。エストラに限定するのではなく、ボーン・デ・アスカールについても、別部門の社員を対象に訓練を実施する。また、エストラの場合には顧客から鮮魚コーナー



再編の対象となるスーパー部門

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

**B-side** 経済ニュース速報 & データベース

- コピー&ペーストで報告書が作成可能な最新のビジネスニュースをいち早く入手したい
- データベース化された情報を利用したい
- 求めるニュースや話題を伝えてインタラクティブに情報を入力・交換したい

効率的に連携させて 効果的な利用が可能です

そんな「したい」を、B-Side Solutionsがお手伝いいたします。

お問い合わせは、サイト運営会社の B-Side Solutions Ltda. へ。

Rua Apeninos, 665 1º and. Sala3 Paraíso - São Paulo - SP Tel: (11) 3271-5680 http://b-side.brasilforum.com / b-side@brasilforum.com



再編の対象となるスーパー部門

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

この間のインフレ圧力の下で、成長を加速させるのが狙い。GPAは数週間程度で投資計画を承認する

B-side からのお知らせ

龍谷大学同窓会南米支部が発足

龍谷大学経済学部1期生(昭和40年卒)でパラグアイ在住の島崎允也(しまざき・)氏が発起人となり、さる6月10日、サンパウロ市内で、パラグアイとブラジルの龍谷大学OBにより龍谷大学同窓会南米支部が発足しました。

南米支部は当面、社会学部2期生(平成5年卒)の美代賢志(みよ・けんじ)氏が世話人となり、調査・翻訳会社「B-side」の事務所を連絡先とします。OBリストへの登録を希望する方は kenji\_miyohotmail.com までメールにてご連絡ください。

クリッピング調査や 翻訳もお任せください









5月9日版

# 仏大統領選、マクロン勝利

## グローバリズムの逆襲

皆さんご存知のことと思いますが、フランス大統領選挙で、マクロンさんが勝利しました。得票率は、マクロンさん65.5%、ルペンさん34.5%。「庄勝」といってよいでしょう。今回は、彼が勝利した意味について書きます。

「グローバリズム」対「ナショナリズム」

第2次大戦が終わってから70年間で、世界では「ケインズ」が主流でした。ケインズでは「ケインズではうまくいかないよ」と認識されはじめた。80年代になると、レーガンさんのアメリカ、サッチャーさんのイギリスが、「新自由主義」を採用し、不況を克服することに成功しました。

90年代に入ると、「共産主義の総本山」ソ連が崩壊した。ケインズと共産主義は瀕死の重傷。新自由主義の時代がやってきました。新自由主義は、グローバリズムを推進します。これに、「旧共産圏」が一気に資本主義圏に入ってきたこと、「IT革



大統領に当選したマクロン候補 (By Karim Jelatat, via Wikimedia Commons)

命」などもあり、世界は一気にグローバリ化していきました。ところで、グローバリ化が進むと、貧富の差が拡大していきま。なせ？

「グローバリ化」をもう少し具体的に言葉でいうと、「人・物・金の動きが自由になる」こと。「金」の動きが自由になったので、金持ちはオキシオアを普通に使えるようになり、税金を払わなくてよくなった。「人」の動きが自由になり、貧しい国から豊かな国に、どんどん移住するようになってきた。労働市場に安い労働力がどんどん投入されるため、金持ちはますます富む。その一方で、もともと豊かな国に住んでいた人たちの賃金は下がっていきま。これは、「理論的な話」ではなく、「事実」です。

「世界人口の半分が36億人の総資産と同額の富」8人の富豪に集中。AFP時事 1/16 (月) 13:01配信

「AFP時事」貧困撲滅に取り組む国際NGO「オックスファム」は16日、世界人口のうち所得の低い半分が相当する36億人の資産額と、世界で最も裕福な富豪8人の資産額が同じだとする報告書を発表し、格差が「社会を分断する脅威」となるレベルにまで拡大していると警鐘を鳴らした。世界の大富豪8人と

## 英米との違いを分析する

★6000円以下で暮らしている人は、世界に14億6000万人いる

★貧富の差は、ますますひろがっている

2011年、「ウォール街を占拠せよ」運動が盛り上がりました。そのときのスローガンは、「私たちは99%だ」。つまり、「ますます豊かになっているのは1%だけで、残り99%の私たちは、ますます貧しくなっている」というのが、私たちがよく知っている。これは、オックスファムの調査では、彼らの方が正しかった。そして、2015年、二つの出来事によって、さらに「反グローバリズム」が盛り上がりつつあります。

「二つの出来事」とは？

一つは、欧州に中東・北アフリカから難民が殺到したこと。2015年、ドイツだけでも100万人以上の難民がやってきました。もう一つは、「イスラ



負けたとはいえ、得票を伸ばしつつあるルペン候補 (Foto-AG Gymnasium Melle [CC BY-SA 3.0 (http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0)], via Wikimedia Commons)

2016年、アメリカ大統領選挙は、グローバリスト・ヒラリーとナショナリスト・トランプの対決だった。今回のフランス大統領選挙は、グローバリスト・マクロンとナショナリスト・ルペンの対決だった。

がオバマと比べ、強硬であることでしょう。もう一つは、フランスとイギリスの違いです。「EU離脱」を選択したイギリスは、もともと「EUの脇役」でした。それで、イギリスは、「ユーロ圏」に入らず、自国通貨「ポンド」を残

マクロンは、銀行で出世した、パリバのグローバリスト。(@Billschindler & Cie)は、パリ5代目当主ダヴィド・ロスチャイルドが1983年に創業した銀行。ルペンは、フランスの「EU離脱」「移民難民規制」を訴えるパリバのナショナリスト。アメリカでは、ナショナリスト・トランプが勝利しましたが、フランスでは、グローバリスト・マクロンが勝ちました。なぜ？

一つは、「ナショナリズム」があるからだと思います。トランプさんは、選挙戦中と選挙後で、180度違うことをしている。彼は現在、2015年3月以前のオバマとあまり変わりません。唯一違うことといえば、北朝鮮に対する姿勢



ジャック・シラク第22代フランス大統領 (By David Scull [Public domain], via Wikimedia Commons)

「本文の要旨」ドゴール將軍は第2次世界大戦中、議員や高級官僚が利益を忘れ、独断で進めた事実を憂慮して、国益を最優先とする本来の官僚のあり方を徹底的に叩き込むために高級官僚の養成所、国立行政学院(ENA)を創設した。フランスのエリートの中にもこの創立の趣旨を忘れ、ENA出身の厚書きを出世の道具にしている者がおり、確かに嘆きの種になっている。国家の威信が冒された時は、かくのごとく激怒すべし。そのようなことを教えられる出来事が、フランスのサッカー決勝戦であった。

メルマガ  
CONFIDENTIAL  
TOP SECRET  
CONFIDENTIAL

山口昌子「フランスよ、どこへ行く」

山口昌子「フランスよ、どこへ行く」をよみ解く

山口昌子「フランスよ、どこへ行く」(山口昌子著、産経新聞出版、2007年)

中にもこの創立の趣旨を忘れ、ENA出身の厚書きを出世の道具にしている者がおり、確かに嘆きの種になっている。国家の威信が冒された時は、かくのごとく激怒すべし。そのようなことを教えられる出来事が、フランスのサッカー決勝戦であった。

フランス大統領選は親書に限らず、手紙の冒頭の相手の名前と署名は必ず自筆で書くこと伝えられる。これは「国家元首」としての責務であると同時に、多分に礼儀や教養を重視する古い欧州の習慣もあるだろう。

アメリカのラムズフェルド国防長官(当時)が戦死者の遺族への手紙に「元首である大統領は、日本や英国なら、天皇陛下と国王が、首相と分担する役割を兼任してこなくてはならない」と述べている。これは「国家元首」としての責務であると同時に、多分に礼儀や教養を重視する古い欧州の習慣もあるだろう。

山口昌子「フランスよ、どこへ行く」の詳細、amazon購入はこちら  
http://amzn.to/13Ycnd

後退するナショナリズム

というわけで、マクロン勝利で、グローバリズム・グローバリズムは逆襲をはたしました。2015〜16年は、グローバリズムが後退し、ナショナリズムが栄えた。

習近平は、「中国の夢」を掲げて登場したナショナリストです。しかし今年1月のダボス会議で、「グローバリズム絶対支持宣言」をして、グローバリストたちと和解しました。

その後、中国経済に関するネガティブな報道は、とても少なくなっています。ドイツ、メルケルさんは、今も昔もグローバリ

フランス大統領選は親書に限らず、手紙の冒頭の相手の名前と署名は必ず自筆で書くこと伝えられる。これは「国家元首」としての責務であると同時に、多分に礼儀や教養を重視する古い欧州の習慣もあるだろう。

山口昌子「フランスよ、どこへ行く」の詳細、amazon購入はこちら  
http://amzn.to/13Ycnd

フランスの日本人駐在員の間では「胃と肝臓が丈夫でなければ駐在員はつまらない」といわれるほど、会食はビジネスの一部と化している重要な行事だ。

正式な夕食会は短くて3時間。国家首脳を招待しての夕食会なら予定時間を越すのが礼儀だ。話が弾んだ証拠。つまり成功した夕食会ということになるからだ。

フランスでも古典が読まれない傾向にある。まして、学生にとって学校で習うことは退屈なものとの認識が先にとつ。フランス外人部隊の創設は、1831年。時のフランス国王、ルイ・フィリップは北アフリカに野心を示していたが、前年の七月革命などの国情は不安定で正規軍の派遣は難しかった。

知患者の部下が「パリ」の街にあふれている欧州各国からの失業者を集めて軍隊を結成したらどうかと、いかにもフランスの合理主義に基づき、妙案を提示。かくと国籍を問わないという匿名性が特徴の異例の軍隊が誕生した。

いまや、フランス陸軍(13万7000人)の中の正規部隊であり、総

数・約7600人。出身国は約130カ国にわたる。フランス軍の中でも最も危険な最前線に派遣されている。今、フランスは謎だらけだ。

しかし、王制・流血革命による共和制の誕生、帝政、王制復古などの末に落ち着いた共和制は、今、第5次を迎えている。

フランスの謎を解く重要な鍵は、「共和制にある」というのが、私の目下の結論である。

【メルマガ発行者のコメント】

ファッション、グルメ、芸術といういろいろある所のあるフランス、そこには、強い国家意識というものが感じられる。気高きフランスの人々との交流は、日本と違った側面をもっているため面白い。同時に、フランスを通して、日本のよさとあるを発見できる楽しさもある。

まぐまぐメルマガ  
『国際インテリジェンス機密ファイル』  
http://www.mag2.com/m/0000258752.html  
公式ブログ  
『国際インテリジェンス機密ファイル』  
http://ameblo.jp/jyoho2040/  
【発行】国際インテリジェンス研究所



# 「勝ち組」「負け組」異聞

## 「勝ち負け」抗争の今日的再考

岸和田仁(ブラジル特報)編集人



『勝ち組』異聞(無明舎出版)

第2次大戦が日系社会を分断し、日系人同士の錯綜した対立を引き起こしたが、そのトラウマが癒えるまでには長い時間を要した。それは、政治的社会的背景がそれぞれ異なる米国でもブラジル

でも日系社会を激震させた歴史的事実である。端的な例をあげれば、1942年、カリフォルニア州北部のツールレイク収容所には米国人の忠誠を拒否した日系人の多くが送り込まれたが、所

「勝ち組」「負け組」抗争で米国における最大の日系人団体JACL(日系アメリカ市民連盟)は1929年に設立され、日系人の権利擁護活動を通じてきたが、その基本的な立場は米国忠誠・同化主義であり、英語で記述された日系人の歴史もその立場から語られていた。従って、この「正史」では、欧州戦線における日系人部隊の勇猛果敢ぶりを宣伝する一方、親日米強硬派の存在は黙殺され、徴兵拒否者は「裏

切者」「臆病者」と断じられていた。そのJACLが、それまで無視していた徴兵拒否グループと和解し、彼らに謝罪したのは2002年のことである。

「二つの祖国」が戦争で直接対峙した米国の日系人の場合と単純に比較すべきではないだろうが、ブラジルの日系社会の分断を象徴するのが、終戦直後のサンパウロとパラナにおける「勝ち組」「負け組」抗争であった。「勝ち組(信念派)」と敗戦を悟った「負け組(認識派)」とのあいだの抗争の結果、百数十名の死傷者を出したが、長い間、「勝ち組」「負け組」抗争の歴史も全面的に非がある、と語られてきた。

これは戦後の日系社会をリードした「負け組」インテリ層が、ブラジル忠誠・同化主義の立場から「日本移民70年史」(題作「Cem Anos de Japoneses no Brasil」) (2000年)であ

った。同書は、ノンフィクション作品であるが、「勝ち組」「負け組」抗争の歴史を、新異宗(生長の家など)の布教に転進するか、沈黙するか、の選択肢しかなかった。

こうした「負け組」史観をアカデミズム、社会人層の立場から再検証し、「勝ち組」運動を客観的に見直すようになったのは、1980年代になってから過ぎない。

(二例を挙げれば、「勝ち組」をブラックナショナリズムの先駆的運動に相似した千年王国運動と解釈した前山隆教授と、バスターズの事例研究を通じて、Critical Thinkingを応用して共同体復興運動と論じた三田千代子教授だ。)

こうした「勝ち組」に關する、宿痾のような日系社会のトラウマを掻きざり、「パンドラの箱を開けたのは、作家フェルナンド・モラエスの詩作「Coracoes Sinos」(汚れた心) (2000年)

47年に創刊されたパウリスタ新聞を引き継いだニッケイ新聞で編集長として活躍する深沢正雪氏は、老練化する関係者を積極的に取材し、関連史料を熟読したうえで、この日系社会の抗争の、このフアクトというコトの表だけでなく裏も読み取り、そのうえで全体を見直す作業を行った。その成果が、この度刊行された本書である。

政治学者ベネディクト・アンダーソンの名著「想像の共同体」を読み込んだ深沢氏は、この中で論じられている「遠隔地ナショナリズム」の具象例として日本移民をマクロ的に捉えた論文「ブラジル移民と遠隔地ナショナリズム」を季刊誌「現代の理論」(2008年)に発表し、それ以降、足と頭を酷使しながら、「勝ち組」問題を追究し続けたのだ。ブラジルの日系社会の裏にも表にも通達している深沢氏の結論は、「勝ち負け」も同じ「犠牲者」だった、というものである。本書は、現代日本をも穿つ重みを持つ労作である。(※この原稿は「ブラジル特報」5月号に掲載されたもの。著者の許可をえて転載した。

# 承前啓後

ポルト・ヴェーリヨ (22)



やたらと立派な「アラグアイア州政庁」

このすぐ隣のポルト・ナシヨナルを通った記録が残っている。それと、要塞の反乱の生き残りの一人がシケイラ・カンボスという名前なのは、知っているか? トカチン州を独立させた連邦議員と同じ名前だ。う。だから、ここに建てられたんだ」と説明した。つまり別人だが、同姓同名だから建てたらしい。

同要塞の反乱に影響を受けて、1924年にサンパウロ市で発生したのが「イジドロ革命」だ。深い聖市ジョン・メンデス広場に、その反乱軍を陣取り、大砲20門、機関銃180挺で、イビランガに位置した政府軍と対峙した。

その時の南大河州勢の反乱軍司令官がルイス・カルロス・プレスチスだ。反乱によって聖市リベルダーデ、アクリマソンも激戦場となり、死者600人、負傷者4千人がでた。

23日間で鎮圧されたプレスチスは、その後、奥地行軍を始めた。その時に、現在のトカチン千キロの記録的大行軍を強行し、各所で政府軍を破った。その行軍が「コルーナ・プレスチス」だ。その後、共産主義運動に共鳴し、ヴァルガス政権下に地下活動した。そこから、同じ共産主義者のニーマイヤーとつながる。

歴史がない州だから、そのようなモノユメントを作ってムリヤリに関係を持たせ、「伝統がある」振りをして、匂いがプンプンする。

一行は、同記念館でプレスチスの映画を見て、州政庁に向かった。ガイドは交際を入った広間で一行を呼び止め、床に埋め込まれた州紋章の金属板を指さして、「ここがブラジルの中心(Central do Brasil)だ!」とききながら宣言した。

どうやらこの地点が「国土の地理的中心」らしい。何かいちゃいちゃな感じがする観光地(つづく、深沢正雪記者)

「共同」北朝鮮が弾道ミサイルを発射し、飛来の恐れがあるとして、全国際時勢警報システム(Jアラート)の発射情報が鳴るなどした場合、運行を見合わせるなど定められている。大都市を中心に走る主要鉄道事業者31の約9割に当たる27事業者(条件付きを含む)に上ることが9日、共同通信社の取材で分かった。うち9事業者は、飛来する地域が分からなく

「共同」北朝鮮が弾道ミサイルを発射し、飛来の恐れがあるとして、全国際時勢警報システム(Jアラート)の発射情報が鳴るなどした場合、運行を見合わせるなど定められている。大都市を中心に走る主要鉄道事業者31の約9割に当たる27事業者(条件付きを含む)に上ることが9日、共同通信社の取材で分かった。うち9事業者は、飛来する地域が分からなく

州都パウマスは南緯10度、朝からじわじわと汗をかく暑さだ。ガイドに案内されて最初に向かったのはブラッサ・ドス・ジラロイス(ひまわり広場)。57万1千平米という南米最大の面積を誇り、「世界でも2番目」と自慢する。パウマスの町は、計画都市の大先輩ブラジリアをモデルにする。ヒマワリ広場は三権広場に相当

「勝ち組」抗争で米国における最大の日系人団体JACL(日系アメリカ市民連盟)は1929年に設立され、日系人の権利擁護活動を通じてきたが、その基本的な立場は米国忠誠・同化主義であり、英語で記述された日系人の歴史もその立場から語られていた。従って、この「正史」では、欧州戦線における日系人部隊の勇猛果敢ぶりを宣伝する一方、親日米強硬派の存在は黙殺され、徴兵拒否者は「裏切者」「臆病者」と断じられていた。そのJACLが、それまで無視していた徴兵拒否グループと和解し、彼らに謝罪したのは2002年のことである。

「勝ち組」「負け組」抗争で米国における最大の日系人団体JACL(日系アメリカ市民連盟)は1929年に設立され、日系人の権利擁護活動を通じてきたが、その基本的な立場は米国忠誠・同化主義であり、英語で記述された日系人の歴史もその立場から語られていた。従って、この「正史」では、欧州戦線における日系人部隊の勇猛果敢ぶりを宣伝する一方、親日米強硬派の存在は黙殺され、徴兵拒否者は「裏切者」「臆病者」と断じられていた。そのJACLが、それまで無視していた徴兵拒否グループと和解し、彼らに謝罪したのは2002年のことである。

「勝ち組」「負け組」抗争で米国における最大の日系人団体JACL(日系アメリカ市民連盟)は1929年に設立され、日系人の権利擁護活動を通じてきたが、その基本的な立場は米国忠誠・同化主義であり、英語で記述された日系人の歴史もその立場から語られていた。従って、この「正史」では、欧州戦線における日系人部隊の勇猛果敢ぶりを宣伝する一方、親日米強硬派の存在は黙殺され、徴兵拒否者は「裏切者」「臆病者」と断じられていた。そのJACLが、それまで無視していた徴兵拒否グループと和解し、彼らに謝罪したのは2002年のことである。

「勝ち組」「負け組」抗争で米国における最大の日系人団体JACL(日系アメリカ市民連盟)は1929年に設立され、日系人の権利擁護活動を通じてきたが、その基本的な立場は米国忠誠・同化主義であり、英語で記述された日系人の歴史もその立場から語られていた。従って、この「正史」では、欧州戦線における日系人部隊の勇猛果敢ぶりを宣伝する一方、親日米強硬派の存在は黙殺され、徴兵拒否者は「裏切者」「臆病者」と断じられていた。そのJACLが、それまで無視していた徴兵拒否グループと和解し、彼らに謝罪したのは2002年のことである。

**A VERDADE SOBRE A GUERRA DO PACÍFICO**  
太平洋戦争の真実をポルトガル語で

- 真珠湾攻撃以前に為された対日軍事行動
- 開戦前に承認されていた日本の市民への爆撃計画
- 日本への経済封鎖という戦争行為
- アメリカ自身すら認める東京裁判の不当性
- 世界で初めて人種差別撤廃を求めた日本
- 現代日本の悲劇を生んだ二大要素
- 迫害された日本人移民 など

ニッケイ新聞編集部・日系書店で販売中!

- 太陽堂 (11)-3208-6588
- 高野書店 (11)-3209-3313
- フォノマギ竹内書店 (11)-3104-3399

永久保存版  
四季折々の富士山をご家庭で!  
ポルトガル語翻訳付き

空から見た  
美しき富士山

限定50冊!  
特価  
R\$ 150

ご注文・お問い合わせ先  
詳しくはニッケイ新聞社編集部まで◆郵便でのご注文の方は、太陽堂、フォノマギ、高野書店でどうぞ

- ニッケイ新聞社 11-3340-6060
- 太陽堂 11-3208-6588
- フォノマギ竹内書店 11-3104-3399
- 高野書店 11-3209-3313







